

大会について

開催日
2020年3月22日(日)

メイン会場
湯浅城公園なぎの里球場



白崎海洋公園 (ハーフスタート) → 由良町衣奈 → 広川町唐尾 → 広川町山本 → 広川町役場 (4kmスタート) → なぎ大橋 → 湯浅町大仙堀 (伝建地区) → 森崎オーバース → 湯浅城公園なぎの里球場 (フィニッシュ)

スケジュール (予定)

種目	参加資格	参加料 (税込)	定員	制限時間
ハーフ	一般枠	18歳以上	4,000	3時間
	地元枠		3,000	1000人
	高校生枠	高校生	2,000	3時間
4km	一般枠	18歳以上	2,000	1時間
	地元枠		1,500	500人
	高校生枠	中高生	1,000	1時間

* 申告タイム順に整列しスタート
* 地元枠は、湯浅町、広川町、由良町在住者に限ります。

【お問合せ】

エントリーについて

エントリーセンター (アールピース内)
☎06-6305-6302

大会について

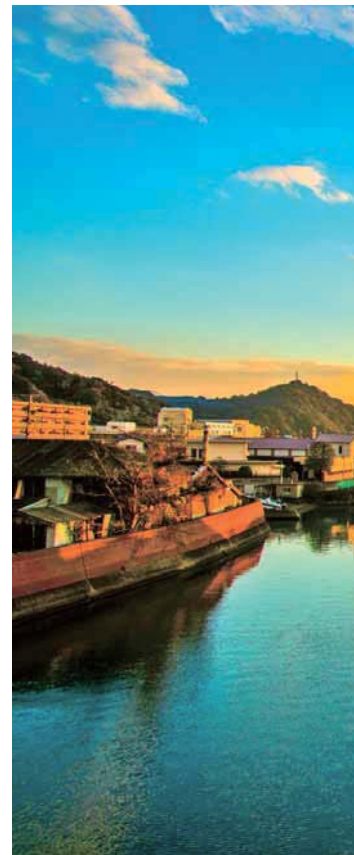
湯浅町教育委員会社会教育係 (20番窓口)
☎63-1111

- 大会ホームページ <https://shoyu-road.jp>
- RUNET <https://runnet.jp/>
RUNNETトップページ→大会サーチ
醤油ロードマラソン 検索

- 主催 醤油ロードマラソン実行委員会
- 共催 和歌山県湯浅町、広川町、由良町



大会HP QRコード



▶日本の「エーゲ海」と呼ばれる白崎海岸
▶「知られる広村」で知られる火村堤防

▶醤油醸造で栄えた歴史的な町並み



紀の国 醤油ロードマラソン

鎌倉時代に伝わった醤油誕生のルーツを令和の時代に醤油ロードマラソンとして由良町～広川町～湯浅町へと走り抜けます。

歴史×文化×自然
とライフスポーツ
の融合

本マラソンはハーフ(21.0975km)と4kmコースがあります。ハーフコースは由良町の白崎海洋公園をスタート。紀伊水道の海岸線を一路北上し、広川町へ入り西広海岸を横目にさらに北上。広村堤防を走り抜け、なぎ大橋を越え湯浅町へ。伝建地区周辺を通過し、湯浅城公園でフィニッシュする風光明媚なコースとなっています。4kmコースは広川町役場をスタートし、伝建地区周辺を通過し湯浅城公園でフィニッシュするコースになっています。自然豊かな石炭岩の白い岩がちな白崎海岸や、日本遺産の構成文化財である広村堤防、醤油醸造発祥と歴史的な町並みを、全国から集まる参加者が走ることで、各町の魅力を感じてもらえるマラソンとなります。

醤油の歴史を 辿るコース

中国から由良町の興国寺に伝わった金山寺味噌。この味噌の醸造の過程で、桶に溜まった汁に湯浅の人々が工夫を重ね、生まれたのが現在の醤油の始まりと言われています。

醤油にゆかりのある3つの町を走り抜ける本マラソンへのみなさまのご参加お待ちしております。



▲3町の町長と教育長の協力関係が結ばれた強力なタッグ

由良×広川×湯浅 3町協力し発足

発起町として湯浅町が、海岸線上でつながる広川町と由良町に呼びかけ、平成31年4月26日に各町の町長と教育長が集結し、湯浅町役場にて本マラソン大会の発足式を行いました。